



せいひ会だより

2014年(平成26年)
1月1日発行
<第165号>
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



12月の行事

- 08日 クリスマス忘年会(GH)
- 09日 陶芸教室(通所)
- 16日 誕生会(元亀・通所)
- 20日 運営推進会議(GH)
- 20日 クリスマス忘年会(通所)
- 24日 クリスマス会(風和)
- 25日 クリスマス会(じゅげむ)
- 26日 クリスマス会(寿限無)
- 26日～28日 もちつき(各事業所)



1月の行事予定

- 01日～02日 初詣(各事業所)
- 07日 鬼火たき(風和)
- 11日 鏡開き(GH)
- 15日 運営推進会議(寿限無)
- 20日 誕生会(元亀・通所)



☆12月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



永田 俊男様 横道 富治様 岡本 シナ様 山田 フミ子様 住岡 幸恵様 濱田 ミツエ様

竹澤 ヒデ様 川添 ヤス子様 城島 連様 服部 ムツ子様 小佐々 武次様 森下 クミ様

小川 君江様 山本 ツタエ様 島崎 ハル様

堀 ヨシエ様 田口 嘉一様 田中 アキ様 中嶋 フジエ様

今回は元亀の里：堀 ヨシエ様にお話を伺いました。

大正11年12月29日、佐賀の嬉野に5人姉妹の4女として生まれる。実家は、食堂を営んでいた。小さい頃、お客様がラムネの中のビー玉を落とすを見て「ポンシャー」と言い喜んでいた。それを見た父は、堀さんにラムネを飲ませていた。それに対し母は、「家の儲けにならんからやめて」とたしなめられていたそうだ。

小学校の頃は大変勉強家で、夜遅くまで勉強し、朝は姉妹の誰よりも早く起きて食事の手伝いを行っていた。本を読むのが好きで、図書館に入り浸っていた。

高等学校(中学校)卒業後は古湯温泉に勤め、27歳で波佐見に嫁いだ。嫁ぎ先は農家だったので、嫁としてそこで初めて農業をすることになり大変だったそうだ。

「棚田が10数枚あって、畔を塗るのが大変でした」「股鍬で自分の足指を切って、病院まで血を流しながら歩いて行ったことを覚えています」また「稻を担いで運んでいて、下の田んぼに落ちたりもしました」と苦労してきたそうだ。子供さんは、東京に相撲でスカウトされ力士になった。

37歳の時に若くしてご主人は他界され、姉の婿(義兄)に嬉野に帰りたいと言ったところ迎えに来てくれた。

再び嬉野に戻り、古湯温泉へ仕事に出る合間は旅館の手伝いをしていた。その後、当時の西彼町長の親友とお見合いされ再婚される。ご主人は警察官であったが早くに他界され、町長の勧めで役場に勤めることになった。

現在、元亀の里に入所されている。堀さんの自慢は20年間で献血に35回行ったこと。元亀の里では、毎日リハビリやレクリエーション・ラジオ体操・おしゃり丸め等があり、面白くて職員さんはいい人ばかりで楽しいとのこと。

「今の世の中は平和で苦労することもない」「今の若い人達は、昔の人達が苦労してきたことを知っておくことも必要だと思います」と話されていた。

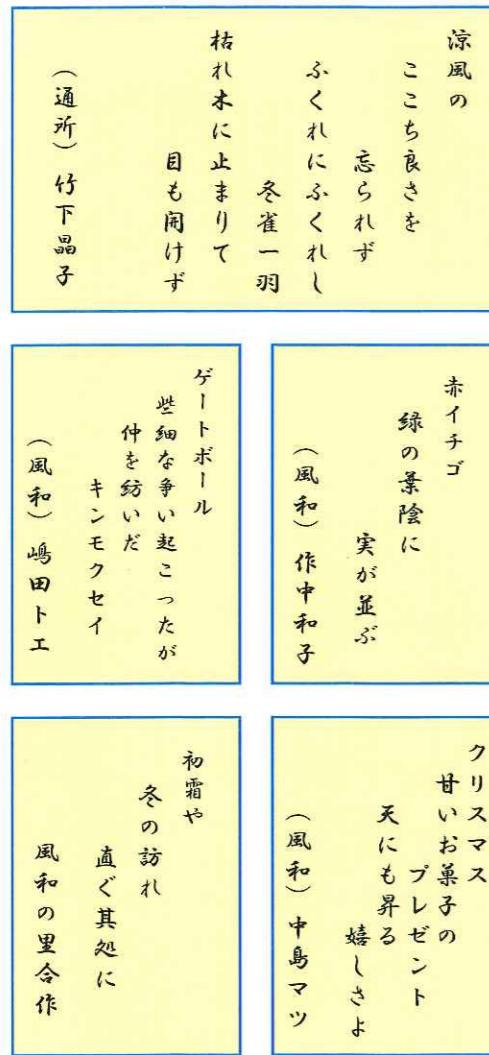
今後のリハビリの抱負は「算数・書き取りを頑張っていきたい。可愛そうな人の手伝いをしたい」とのことでした。

お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space バイタリティースペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいいひ会を利用される皆さんの中には、このバシリティの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

うたの時間



(通所) 竹下晶子

涼風の
ここち良さき
忘れられず
ふくれにふくれし
目も開けず
枯れ木に止まりて
冬雀一羽

(風和) 嶋田トエ

ゲートボール
些細な争い起つたが
仲を紡いだ
キンモクセイ

初霜や
冬の訪れ
直ぐ其処に
風和の里合作

赤イチゴ
緑の景陰に
実が並ぶ
風和 久保スガ

クリスマス
甘いお菓子の
天にも昇る
嬉しさよ
秋浦克敏



元亀 山川由喜男

元亀 浦邊八重

風和 久保スガ

GH 江尾クニ

通所 秋浦克敏

じゅげむ 内山末子



もちつき

12/26~28、事業所ごとに行われた餅つきの様子です。打ち手が杵を振り下ろすと同時に、周囲からは「よいしょー！」と、大きな掛け声と手拍子が響きます。中には、姉妹や夫婦で餅をつきあう、ほほえましい姿も…。

「お餅丸め隊」の方々により、鏡餅やあんこもちに変身したお餅。あんこもちは、その場で美味しくいただきました。



消防訓練

12/24、元亀の里において、新人職員を対象とした消防訓練を行いました。取扱いの説明を受けた後、消火器や消火用散水栓を実際に使用し、消火を体験しました。



ケアマネ 敏美 の独り言

皆様、明けましておめでとうございます。
今年も宜しくお願い致します!!



（とある日曜日に）

前日までの仕事で疲れていたのか、朝起きてみるとすでに午前9時半を回っていた（苦笑）。何気なく外に目を向けると快晴の空の下、洗濯物が揺れていて「静かな時間」が流れていた。いつものようにまず煙草に火をつける。煙草を吸いながらこれまたいつものようにコーヒーを入れる。煙草を吸い終わる頃、部屋がコーヒーのいい香りに包まれ「寝起きの1杯」をいただく（美味）。いつもの休みと変わらない行動であるが、この日は「なんか幸せな気分」に包まれた。なぜだろう？と考えてみると。今日の休暇は久しぶりに用事がないからだとフッと気づいた。久しぶりに、本当に、何か月ぶりに、何も用事がない「休み」である。（ゆっくり静養できるぞ～）

午前11時のブランチ（これまた、相も変わらず

インフルエンザ等の感染予防について

インフルエンザやノロウイルス等が流行する時期となってきました。施設来院時の手指消毒やマスク着用など、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

味噌汁・卵焼き・焼き魚・ワインナー・ハム）をいただき、テレビの前で横になる。もちろんテーブルには食後のコーヒーと灰皿が並ぶ。食後のコーヒーと煙草がまた美味しい。

ゆっくりできるとソファーに身を委ねたら、また睡魔が襲ってきた。しかし「今日は用事が何もないから」と昼寝を決め込んだ。

起きたらなんと午後2時を回っている。外を見ると眩しい光に洗濯物が照らされている。午前中と一緒にまた「幸せな気分」が自分を包んだ。

温泉旅行などで「非日常の時間を過ごし幸せを感じる」のも良いが、今日みたいに「日常生活の中に幸せを感じること」の方が幸せなんだろうなあと感じた日曜日でした。（ホッコリ）